

仕様書 No GU - 5326B

三面図 No 600 - 0000430B

D - 5 0 A 型  
穴 掘 建 柱 車  
仕 様 書

株式会社 アイチコ-ポレ-ション

商 品 開 発 部

承 認	検 印	作 成

平成 12 年 6 月 20 日

## 目 次

1 . 概 要	_____	1
2 . 架 装 型 式 名 称	_____	1
3 . 主 要 諸 元	_____	1
4 . 特 別 仕 様	_____	3
5 . 特 長	_____	4
6 . 主 要 構 造	_____	5
7 . 車 両 主 要 諸 元	_____	1 0
8 . 付 図 ・ 付 表 ( 標 準 付 属 品 及 び 作 業 範 围 図 )	_____	1 1
9 . 三 面 図	_____	卷 末

## 1. 概要

本車両は、普通トラックに油圧式クレーン装置と穴掘装置を架装したもので、電気・通信・土木工事等の省力化、迅速化を主体として開発された穴掘建柱車です。

## 2. 架装型式名称

型式	D - 50A型
名称	穴掘建柱車

## 3. 主要諸元

### クレーン装置

最大定格荷重	2.9 t
クレーン容量	2.9 t×3.56 m
	ブーム長さ全縮長～全伸長
	アウトリガ最大張出
作業半径	0.92～11.8 m
最大地上揚程	12.9 m

### 穴掘装置

作業半径	4.10～11.37 m
最大掘削深さ	5.20 m
穴掘作業範囲	車両後方 280° 左 140° 右 140°
掘削穴径	0.45 m
オーガトルク	6470 N・m { 660 kgf・m }
オーガ回転速度	38 rpm (車両ポンプ回転速度2000 rpm)
オーガスライド長さ	1.92 m

アウトリガ最大張幅	(前) 3820 mm
	(後) 3710 mm

旋 回 装 置	
旋 回 角 度	360° 全回転
旋 回 速 度	2.5 rpm (車両ポンプ2000rpm)
ブ - ム	
ブ - ム 長 さ	4.875 ~ 12.275m
起 伏 角 度	-10° ~ 80°
起 伏 速 度	上 -10° ~ 80° / 19s (車両ポンプ2000rpm) 下 -10° ~ 80° / 14s ( " )
伸 縮 ス ト ロ - ク	3.70m × 2
伸 縮 速 度	伸 7.40m / 2.4s (車両ポンプ2000rpm) 縮 7.40m / 2.4s ( " )
巻 上 げ 装 置	
ワ イ ヤ ロ - プ	T7 × 7 + 6 × Fi (29) B種 10
索 数	2索
フ ッ ク 速 度	巻上げ35m/min (車両ポンプ2000rpm) 巻下げ35m/min ( " )

#### 4 . 特 別 仕 様

御要望により、次のものを別費用で取付できます。

抜 柱 機	引抜力 8.3 kN{8500kgf} (油圧 17.2 MPa {175kgf/cm <sup>2</sup> }時)、抜柱機用鎖、抜柱機用ホース ( 8 m × 2 ) 付
-------	--

地上操作式オーガセットピン	専用操作棒付
---------------	--------

350 アースオーガ	S型歯先付 標準アースオーガに替えて取付
------------	-------------------------

## 5. 特 長

### 広 い 作 業 範 囲

広いクレーン、穴掘作業範囲を有し、高い作業性が得られます。特に全伸長で2.9tを吊ることができますので威力を発揮します。

### 快 適 ・ 安 全 な 操 作

操作席に操作系をコンパクトにまとめ、スライドシートと適正なレバー配置等により、最適ポジションで、楽に安全なクレーン・穴掘操作が行えます。

### 簡 単 な 車 両 セ ッ ト

前後左右のアウトリガ、ジャッキは各々任意の高さに操作レバーで調整できる為、狭い道路、不整地等にも簡単に車両を作業状態にセットできます。

### フ ッ ク 平 行 移 動 装 置

ブーム伸縮に応じて自動的にフックとヘッドの隙間を一定に保つフック平行移動装置により、誤操作によるワイヤ切断を防止できます。

### 高 性 能 巻 上 げ 装 置

プランジャモータと遊星歯車減速機の組合せにより強力な巻上げ性能を有しています。又、操作フィーリングが良くスムーズな巻上げ作業が行えます。

### ブ ー ム 先 端 穴 掘 装 置

3段伸縮ブーム先端での掘削が可能となり、広範囲にわたり高掘削トルクでの穴掘作業が行えます。

### 容 易 な 連 動 作 業

油圧2連ポンプにより巻上げ、穴掘作業と旋回、起伏、伸縮の連動操作が容易に行えます。

### 水 タ ン ク 及 び 水 ポ ン プ

樹脂製水タンクと電動水ポンプを装備しており、建柱後の地締め作業や道路、車体の洗浄用の水を携行できます。

## 6. 主要構造

動力源及び駆動方式

走行エンジンよりサイドPTOを介する  
全油圧駆動方式

アウトリガ  
構造

高張力鋼板箱形断面溶接構造H型

サブフレーム  
構造

高張力鋼板溶接構造  
前後にアウトリガ装備

回転装置  
機構  
回転方式  
回転体送油装置

プランジャ駆動 ウォーム歯車減速式  
ボールベアリング式  
スィベルジョイント方式  
(回転体中心部)  
スリップリング方式  
(回転体中心部)

回転体送電装置

回転支持体  
(ターンテーブル)  
構造

高張力鋼板溶接構造

ブーム  
構造  
起伏方式  
伸縮方式

高張力鋼板箱形断面溶接構造  
油圧シリンダ直押式  
3段同時伸縮方式(油圧シリンダ及びワイヤ  
ロープ方式)

巻上げ装置  
機構  
ブレーキ

プランジャモータ駆動遊星歯車減速式  
摩擦板式

穴掘装置  
機構

プランジャモータ駆動遊星歯車減速式

操 作 装 置		
P T O 操 作 装 置		
操 作 位 置	車両運転席内	
メ イ ン ス イ ッ チ	P T O レ バ ー 連 動 式	
ア ウ ト リ ガ 操 作 装 置		
操 作 装 置	レバ-操作油圧駆動方式	
操 作 位 置	車両後部中央	
レ バ ー ペ ダ ル 類	主切換レバ-	1 本
	ジャッキ, アウトリガ切換レバ-	4 本
ア ク セ ル 装 置		
操 作 方 式	アウトリガ操作用    主切換レバ-連動式	
	クレーン・穴掘操作用    ペダル式	
操 作 位 置	アウトリガ操作用    車両後部アウトリガ操作部	
	クレーン・穴掘操作用    操作席部	
クレーン・穴掘操作装置		
操 作 方 式	レバ-操作油圧駆動方式	
操 作 位 置	旋回体側面	
レ バ ー ペ ダ ル 類	抜柱機・油圧取出装置レバ-	1 本
	旋回装置レバ-	1 本
	起伏装置レバ-	1 本
	伸縮装置レバ-	1 本
	巻上げ装置レバ-	1 本
	穴掘装置レバ-	1 本
	アクセルペダル	1 個
計 器 ス イ ッ チ 類	警報用スイッチ	1 個
	エンジン始動停止スイッチ	1 個
	巻過防止装置用スイッチ	1 個
	作業灯スイッチ	1 個
	荷重計	1 個
そ の 他	油圧取出口	1 式





安 全 装 置

フック平行移動装置

油圧系安全装置

油圧安全弁（リリーフバルブ）……………油圧回路異常昇圧防止

ジャッキ伸縮安全装置

（パイロットチェックバルブ）……………ジャッキ自然降下防止

ブーム起伏安全装置

（ホールディングバルブ）……………ブーム自然降下防止

ブーム伸縮安全装置

（ホールディングバルブ）……………ブーム自然降下防止

オーガ巻過停止装置

（シャットオフバルブ）

フック巻過防止装置

方 式

電気検出による停止

警報装置（合図用）

ワイヤロープ外れ止め装置

荷 重 計

角 度 計

オーガ脱落安全装置

そ の 他 装 置

工 具 箱

用 途

寸 法

工具・機材収納用

645 × 425 × 255 mm

（幅×奥行×高さ）

作 業 灯

用 途

取 付 位 置

クレーン・穴掘作業用

操作席部 1ヶ

3 段 ワイヤ ガード

ア ー ス リ ー ル

機 構

取 付 位 置

手動巻取式 透明被覆電線 8 mm<sup>2</sup> × 10 m

車両後部左側

水 タ ン ク

容量 100 L

水 ポ ン プ

標準付属品 表 1 による

作業範囲図 図 1 による

定格荷重線図 図 2 による

指示なき許容差は弊社社内規格による。

## 7. 車 両 主 要 諸 元

車 名 ・ 型 式	い す ゞ 日 産 日産ディーゼル	KK - NK R 7 1 E 3 N KK - AK R 7 1 E 3 N KK - BK R 7 1 E 3 N
寸 法		
長 さ	5 6 4 0	mm
幅	1 8 8 5	mm
高 さ	2 7 3 0	mm
軸 距	2 4 7 5	mm
最 小 回 転 半 径	4 6 0 0	mm
重 量		
車 両 重 量	6 4 8 5	kg
乗 車 定 員	3	名
最 大 積 載 量	1 0 0 (水)	kg
車 両 総 重 量	6 7 5 0	kg
原 動 機		
型 式	4 H G 1	
最 高 出 力	9 8 ( 3 1 0 0 )	kW(rpm)
最 大 ト ル ク	3 1 9 ( 1 5 0 0 )	N・m(rpm)
総 排 気 量	4 . 5 7 0	L
バ ッ テ リ		
電 圧	2 4	V

指示なき許容差は弊社社内規格による

8 . 付 図 ・ 付 表

図 1

図 2

表 1

6 0 0 - 0 0 0 0 4 3 0 B

作 業 範 囲 図

定 格 荷 重 線 図

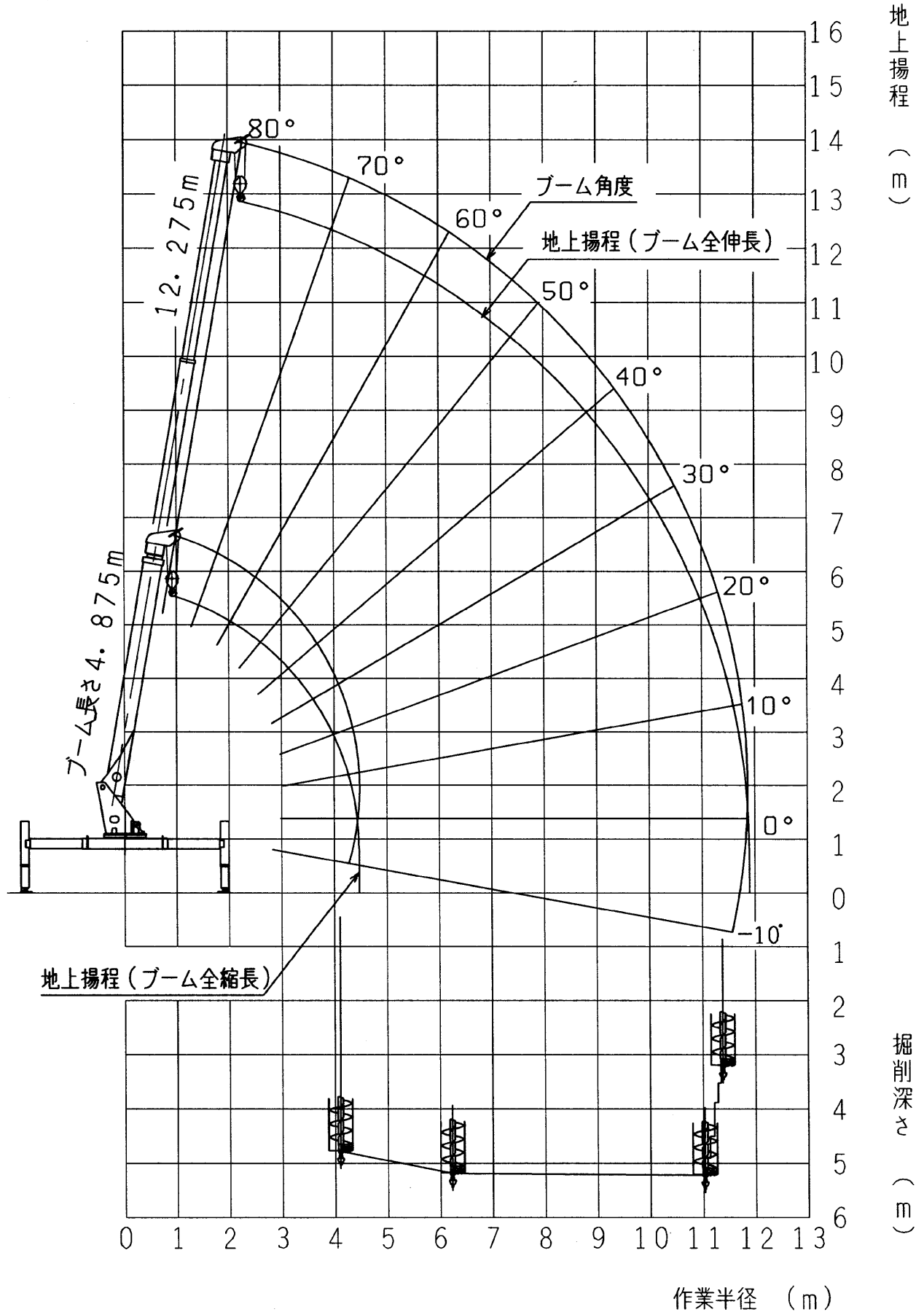
標 準 付 属 品

三 面 図 ( K K - N K R 7 1 E 3 N )

( K K - A K R 7 1 E 3 N )

( K K - B K R 7 1 E 3 N )

図1 作業範囲図



- 注1. 本図は、ブームのたわみを含まない値です。  
 2. 本図は、水平堅土上においてジャッキを接地させ、車両を水平にセットした場合を示します。  
 3. 穴掘作業範囲は車両後方280°です。 12

図2 定格荷重線図

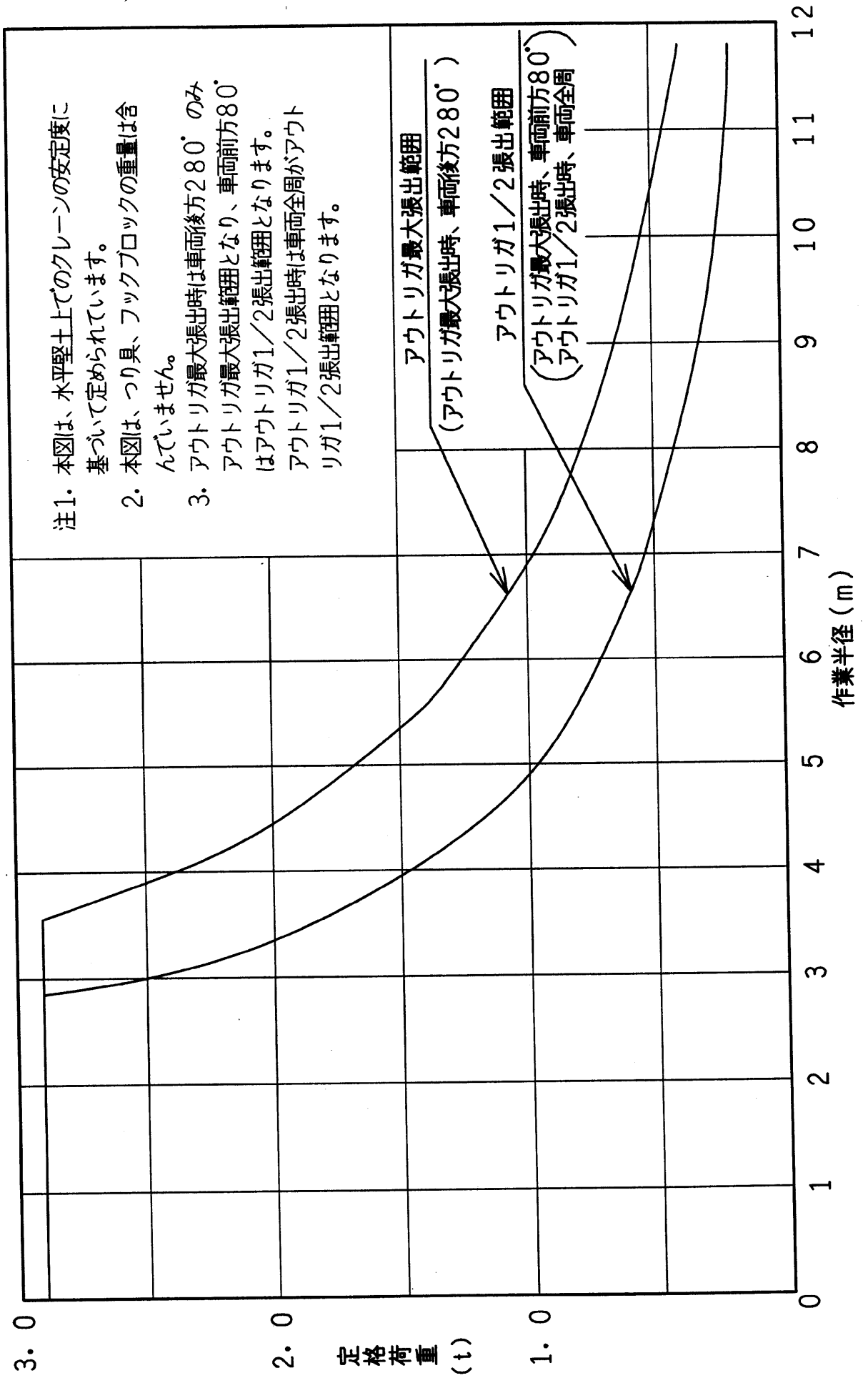


表1 標準付属品

品名	個数	備考
ジャッキベース	4	
タイヤ歯止め	4	
アース棒	1	
玉掛ワイヤ	1	6×37A種 12 長さ 2.5m
水ホース	1	ノズル付
可変式ポール押し	2	取付ボルト、ナット、ワッシャ付
玉掛荷重表	1	
標準付属工具	1式	





Copyright (c) 2001 Aichi Corporation.

ファイル名	0000430
機種	D-50A

